

七種山感想文

岡本 綾子

CLの七種山のお奨め文句に魅かれ、今回の山行に参加しました。もちろん、初めて登る山です。冬の朝は、起きるのがつらい。山友会の皆様は、本当に朝に強いです。

金剛城寺の旧山門手前でバスを降り、準備体操後2班に分かれて出発しました。石畳の道を暫く歩くと、いくつかの滝が見えてきます。雌滝、夫婦滝の看板に、どこでも女性が強いという声が聞こえます。弁慶ののこぎり岩という、のこぎりで切ったような切れ目がある岩を過ぎ、太鼓橋を渡ると虹ヶ滝、八龍滝を横目に、七種神社に到着しました。奥では七種滝が見られます。残念ながら、水の流れは少ないようだ。しばし休憩を取り、登山口から山頂に向かいます。たくさんの滝に癒されます。山歩きを始めた頃は、滝の写真もよく撮っていましたが、今は通り過ぎすだけです。今日は、七種滝のみ撮影しました。ここからがCLのお奨めポイント！急勾配の岩場が変化に富み、とても楽しい山道です。前に行く先輩の軽やかな歩き方を見習い、同じようについて行きます。10時頃、七種山山頂に到着しました。山頂直下の岩場を下りると、つなぎ岩と呼ばれる巨岩が突き出しており、展望が楽しめます。弘法大師がこの上で修行をしたと伝えられているそうです。間の割れ目から下を覗き込むと、吸い込まれる感じでとても怖い。記念撮影をして、次は七種槍に向かいました。長い下りは、石と木の根と落葉でとてもすべりやすく慎重に歩きます。“ズズズ”ズズズ“とすべる音が前から後ろから、皆さん手子摺っておられます。私も1しりもち！まだ下るのかと思うくらい下ると、次は登りです。途中尾根道で昼食を取りましたが、平日でもあり、登山者とすれ違う事はありませんでした。アップダウンを繰り返し13時頃、七種槍頂上に到着しました。ここから、スリリングなやせた岩尾根が現れます。側面が崖になっている所もあり、慎重に歩きます。ロープや鎖場を通り過ぎ、何度もピークを過ぎて、やっと目印の送電線鉄塔が見えました。もう終わりかなと思ってからがとても長かった！尾根から七種三山が一望出来ます。三山の内、今回は七種山、七種槍を制覇です。次回は七種薬師まで行きたいですね。



七種槍



七種山山頂にて



七種槍山頂にて



最初から急登の連続で